

「みえ県民カ ビジョン・第三次行動計画」(仮称)最終案に対する意見
(総論部分)

番号	会議等	意見の概要
1 施策横断的な取組について		
①	全員協議会 (12月20日)	「第三次行動計画」(仮称)と「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が一体化され、例えば、施策251「南部地域の活性化」のように、個々の施策の事業で完結しないものについては、全庁的に施策総動員で取り組むということだが、どのように施策総動員で取り組んでいくのかを「第3編 地方創生の実現に向けて」で読み取ることができるようにされたい。
2 Society5.0及びSDGsの視点の導入について		
①	全員協議会 (12月20日)	Society5.0及びSDGsの視点は、これまでの行動計画にはない新しい考え方である。今後の事業運営にあたっては、これらの視点を常に意識し、施策の進捗状況を県民や県議会に説明されたい。 また、「第三次行動計画」(仮称)の策定にあたっては、Society5.0及びSDGsの観点から、今後の事業運営を見据え、記述内容等を点検し、必要に応じて見直しを行われたい。
3 施策の指標と進行管理について		
①	全員協議会 (12月20日)	議会へは指標それぞれの目標達成状況だけでなく、施策のめざす姿に対してどのような効果をもたらしているかについても説明されたい。(環境生活農林水産常任委員会意見)

「みえ県民カビジョン・第三次行動計画」(仮称)《最終案》に対する意見

総務地域連携常任委員会

施策番号	施策名	主担当部局	委員会意見
241	競技スポーツの推進	地域連携部 国体・全国障害者スポーツ大会局	
242	地域スポーツと障がい者スポーツの推進	地域連携部 国体・全国障害者スポーツ大会局	
251	南部地域の活性化	地域連携部 南部地域活性化局	
252	東紀州地域の活性化	地域連携部 南部地域活性化局	
254	移住の促進	地域連携部	
255	市町との連携による地域活性化	地域連携部	
352	安心を支え未来につなげる公共交通の充実	地域連携部	
354	水資源の確保と土地の計画的な利用	地域連携部	

番号	行政運営の取組名	主担当部局	委員会意見
行政運営2	行財政改革の推進による県行政の自立運営	総務部	
行政運営3	行財政改革の推進による県財政の的確な運営	総務部	
行政運営6	スマート自治体の推進	総務部	<p>スマート自治体の推進に向け、安心かつ快適に情報システム等を利用できる環境が整うよう、日々進化する情報技術に対し、情報セキュリティの確保にしっかりと取り組まれない。</p> <p>職員間でICTに関する知識・能力の差があると思うが、AI、RPA等の新技術を多くの職員が利用し、その効果を最大限活用できるよう取り組まれない。</p>

施策・行政運営の取組以外(「基本的な考え方」、「地方創生の実現に向けて」など)に関する意見

--

「みえ県民カビジョン・第三次行動計画」(仮称)《最終案》に対する意見

戦略企画雇用経済常任委員会

施策番号	施策名	主担当部局	委員会意見
226	地域の未来と若者の活躍に向けた高等教育機関の充実	戦略企画部	
321	中小企業・小規模企業の振興	雇用経済部	
322	ものづくり産業の振興	雇用経済部	
323	Society5.0時代の産業の創出	雇用経済部	
324	戦略的な企業誘致の推進と県内再投資の促進	雇用経済部	
331	世界から選ばれる三重の観光	雇用経済部 観光局	当施策の取組が、一部の地域に集中することのないよう、市町等と連携・協力しながら、三重県全域に配慮した取組を進められたい。
332	三重の戦略的な営業活動	雇用経済部	
333	国際展開の推進	雇用経済部	
341	次代を担う若者の県内定着に向けた就労支援	雇用経済部	
342	多様な働き方の推進	雇用経済部	

番号	行政運営の取組名	主担当部局	委員会意見
行政運営1	「みえ県民カビジョン」の推進	戦略企画部	
行政運営4	適正な会計事務の確保	出納局	
行政運営5	広聴広報の充実	戦略企画部	副指標を「県広報プロモーションのファン数」とし、その目標値を県が情報発信しているフェイスブック及びツイッターのSNSフォロワー件数等としているが、広聴広報の充実の観点から、目標値の集計の対象としていないSNSについても、フォロワー数の増加等に努められたい。 また、目標値の対象とするSNSやそのフォロワー数等の推移を庁内で共有し、広聴広報の充実に活用されたい。

施策・行政運営の取組以外(「基本的な考え方」、「地方創生の実現に向けて」など)に関する意見

--

「みえ県民カビジョン・第三次行動計画」(仮称)《最終案》に対する意見

環境生活農林水産常任委員会

施策番号	施策名	主担当部局	委員会意見
142	交通事故ゼロ、飲酒運転0(ゼロ)をめざす安全なまちづくり	環境生活部	
143	消費生活の安全の確保	環境生活部	
147	獣害対策の推進	農林水産部	
151	環境への負荷が少ない持続可能な社会づくり	環境生活部	
152	廃棄物総合対策の推進	環境生活部 廃棄物対策局	
153	豊かな自然環境の保全と活用	農林水産部	
154	生活環境保全の確保	環境生活部	
211	人権が尊重される社会づくり	環境生活部	
212	あらゆる分野における女性活躍とダイバーシティの推進	環境生活部	
213	多文化共生社会づくり	環境生活部	
227	文化と生涯学習の振興	環境生活部	
253	農山漁村の振興	農林水産部	<p>農山漁村の振興は、人口流出の課題に直結する施策であることから、主指標、副指標それぞれが「多くの人が住みたい、住み続けたい、あるいは訪れたいと感じ、農山漁村の活性化が進んでいる」という施策のめざす姿にどのように資するのかという視点を重視して取組を進められたい。</p> <p>また、議会へは指標それぞれの目標達成状況だけでなく、施策のめざす姿に対してどのような効果をもたらしているかについても説明されたい。</p>
311	農林水産業の多様なイノベーションの促進とブランド力の向上	農林水産部	
312	農業の振興	農林水産部	
313	林業の振興と森林づくり	農林水産部	
314	水産業の振興	農林水産部	

施策・行政運営の取組以外(「基本的な考え方」、「地方創生の実現に向けて」など)に関する意見

「みえ県民カビジョン・第三次行動計画」(仮称)《最終案》に対する意見

医療保健子ども福祉病院常任委員会

施策番号	施策名	主担当部局	委員会意見
121	地域医療提供体制の確保	医療保健部	
122	介護の基盤整備と人材の育成・確保	医療保健部	
123	がん対策の推進	医療保健部	
124	健康づくりの推進	医療保健部	
131	地域福祉の推進	子ども・福祉部	誰一人取り残さないという重要な理念や子どもを含む視点も、施策の到達目標である「県民の皆さんとめざす姿」に盛り込まれたい。
132	障がい者の自立と共生	子ども・福祉部	
133	児童虐待の防止と社会的養育の推進	子ども・福祉部	
144	医薬品等の安全・安心の確保と動物愛護の推進	医療保健部	
145	食の安全・安心の確保	医療保健部	
146	感染症の予防と拡大防止対策の推進	医療保健部	
231	県民の皆さんと進める少子化対策	子ども・福祉部	
232	結婚・妊娠・出産の支援	子ども・福祉部	
233	子育て支援と幼児教育・保育の充実	子ども・福祉部	

施策・行政運営の取組以外(「基本的な考え方」、「地方創生の実現に向けて」など)に関する意見

--

「みえ県民カビジョン・第三次行動計画」(仮称)《最終案》に対する意見

防災県土整備企業常任委員会

施策番号	施策名	主担当部局	委員会意見
111	災害から地域を守る自助・共助の推進	防災対策部	地震発生に伴う住宅・建築物倒壊による死傷者の発生を防ぐため、住宅・建築物の耐震化の促進についてはその重要性を認識して積極的に取り組まれない。
112	防災・減災対策を進める体制づくり	防災対策部	気候変動の影響から激甚化・頻発化すると考えられる風水害等に対して適切に対応するとともに、来年度に予定している「三重県地球温暖化対策総合計画(仮称)」の策定に当たっては、本行動計画との整合性を図るべく調整されたい。
113	災害に強い県土づくり	県土整備部	
351	道路網・港湾整備の推進	県土整備部	
353	安全で快適な住まいまちづくり	県土整備部	

番号	行政運営の取組名	主担当部局	委員会意見
行政運営7	公共事業推進の支援	県土整備部	

施策・行政運営の取組以外(「基本的な考え方」、「地方創生の実現に向けて」など)に関する意見

--

「みえ県民カビジョン・第三次行動計画」(仮称)《最終案》に対する意見

教育警察常任委員会

施策番号	施策名	主担当部局	委員会意見
141	犯罪に強いまちづくり	警察本部	副指標「『子ども安全・安心の店』認定事業所数」について、認定事業所数を増やすだけでなく、さらに子どもたちへの周知や認定した事業所との関りを密にするとともに、「子ども110番の家」等の他の取組を進める関係者・関係機関と連携し、地域全体で子どもたちの登下校時の安全確保に努められたい。
221	子どもの未来の礎となる「確かな学力・豊かな心・健やかな身体」の育成	教育委員会	
222	個性を生かし他者と協働して未来を創造する力の育成	教育委員会	
223	特別支援教育の推進	教育委員会	
224	安全で安心な学びの場づくり	教育委員会	
225	地域との協働と信頼される学校づくり	教育委員会	

施策・行政運営の取組以外(「基本的な考え方」、「地方創生の実現に向けて」など)に関する意見

--

「第三次三重県行財政改革取組」(仮称)中間案に対する意見

【総務地域連携常任委員会(R1.12.13)における意見】

番号	項目	意見の概要
1	市町との連携による効果的な取組展開	厳しい行財政環境は、県だけでなく市町も同様であり、市町においても先進的な取組を行っていると考えられることから、県と市町で情報交換を行い、優れた取組を互いに取り入れるなど市町と連携し効果的に取組を展開されたい。